

平成29年（2017）12月 入域観光客数概況

12月の観光客数は、71万8,500人
対前年（H28）同月比 +5万5,500人、+8.4%
～12月の過去最高更新、各月の過去最高を50ヶ月連続更新～

入域状況

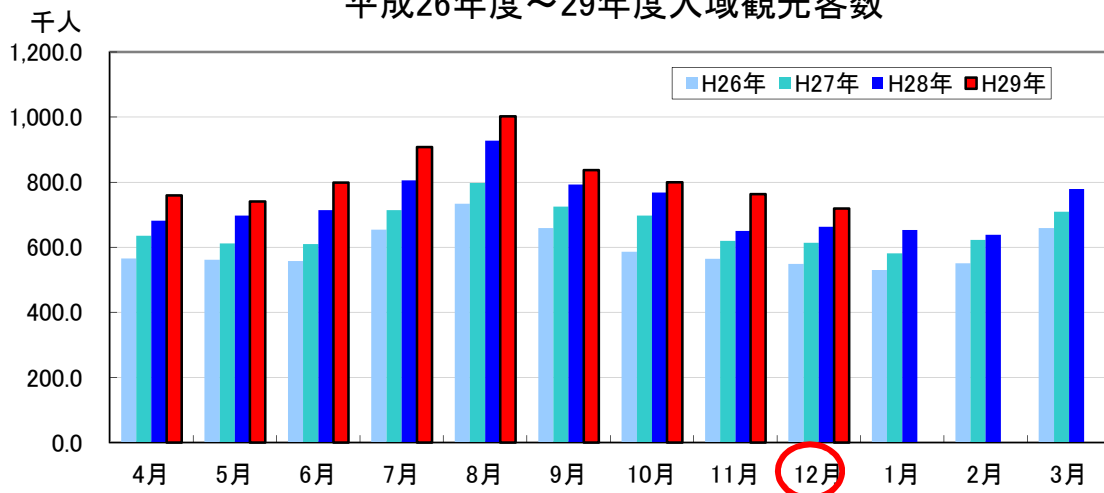
入域観光客数（平成28年度との比較） ※外国客については、乗務員等を含む

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
国内客	535,400 人	525,800 人	+ 9,600人	+ 1.8%	74.5%
外国客	183,100 人	137,200 人	+ 45,900人	+ 33.5%	25.5%
合計	718,500 人	663,000 人	+ 55,500人	+ 8.4%	100.0%

【参考】入域観光客数（平成28年度との比較） ※外国客については、乗務員等を除く

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
国内客	535,400 人	525,800 人	+ 9,600人	+ 1.8%	76.7%
外国客	162,700 人	125,800 人	+ 36,900人	+ 29.3%	23.3%
合計	698,100 人	651,600 人	+ 46,500人	+ 7.1%	100.0%

平成26年度～29年度入域観光客数



国内客 入域状況

12月は、航空会社の先行割引航空券などの実績が良好であったほか、年末年始の旅行需要の高まりで、臨時便の就航など航空路線の拡充があったこと等により、前年を上回った。

1月は、各航空会社における予約状況が良好なことや、各旅行会社による旅行商品販売の取組を強化する動きがあること等から、好調に推移する見込み。

外国客 入域状況

12月は、年末年始の旅行需要の高まりや、マンダリン航空による台中－那覇路線の増便など航空路線の拡充、クルーズ船の寄港回数が前年同月比で増加（H28.12月14回からH29.12月24回）したこと等から前年を上回った。

1月は、離島へのチャーター便の就航等航空路線の拡充があることや、クルーズ船の寄港回数も増加する予定（H29.1月9回からH30.1月25回）であること等から、好調に推移する見込み。

国内客 地域別入域状況

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	261,700 人	259,600 人	+ 2,100人	+ 0.8%	48.9%
関西方面	105,700 人	104,400 人	+ 1,300人	+ 1.2%	19.7%
福岡方面	70,200 人	69,000 人	+ 1,200人	+ 1.7%	13.1%
名古屋	43,200 人	43,900 人	△ 700人	△ 1.6%	8.1%
その他	54,600 人	48,900 人	+ 5,700人	+ 11.7%	10.2%
合計	535,400 人	525,800 人	+ 9,600人	+ 1.8%	100.0%

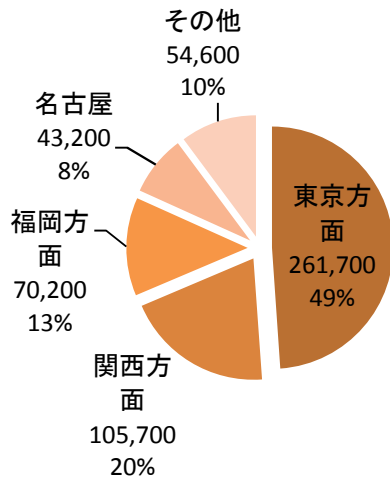
※国内海路客3,200人を含む(鹿児島2,000人、その他1,200人)

外国客 国籍別入域状況

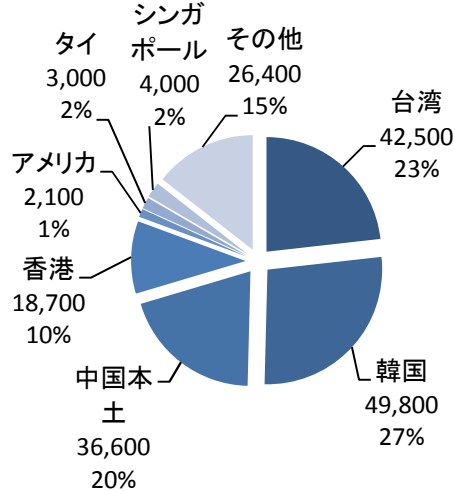
増減数及び増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	H29年度	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
	(乗務員等含む)	(乗務員等除く)	(乗務員等含む)			
台湾	42,500 人	42,500 人	32,100 人	+ 10,400人	+32.4%	23.2%
韓国	49,800 人	49,800 人	43,600 人	+ 6,200人	+14.2%	27.2%
中国本土	36,600 人	36,600 人	24,900 人	+ 11,700人	+47.0%	20.0%
香港	18,700 人	18,700 人	14,800 人	+ 3,900人	+26.4%	10.2%
アメリカ	2,100 人	2,100 人	1,700 人	+ 400人	+23.5%	1.1%
タイ	3,000 人	3,000 人	600 人	+ 2,400人	+400.0%	1.6%
シンガポール	4,000 人	4,000 人	2,400 人	+ 1,600人	+66.7%	2.2%
その他	26,400 人	6,000 人	17,100 人	+ 9,300人	+54.4%	14.4%
合計	183,100 人	162,700 人	137,200 人	+ 45,900人	+33.5%	100.0%

国内客の地域構成比



外国客の国籍構成比



外国客 空路・海路の国籍別入域状況

増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	空路				海路			
	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比
台湾	34,400 人	34,400 人	+42.1%	26.9%	8,100 人	8,100 人	+2.5%	14.7%
韓国	49,800 人	49,800 人	+14.2%	38.9%	0 人	0 人	-	0.0%
中国本土	15,700 人	15,700 人	+10.6%	12.3%	20,900 人	20,900 人	+95.3%	38.0%
香港	14,000 人	14,000 人	△5.4%	10.9%	4,700 人	4,700 人	皆増	8.5%
アメリカ	2,000 人	2,000 人	+17.6%	1.6%	100 人	100 人	皆増	0.2%
タイ	3,000 人	3,000 人	+400.0%	2.3%	0 人	0 人	-	0.0%
シンガポール	4,000 人	4,000 人	+66.7%	3.1%	0 人	0 人	-	0.0%
その他	5,200 人	5,100 人	+4.0%	4.1%	21,200 人	900 人	+75.2%	38.5%
合計	128,100 人	128,000 人	+20.3%	100.0%	55,000 人	34,700 人	+79.2%	100.0%

各方面ごとの概況と見通し

東京

12月は、離島直行便の実績が高かったことや、年末年始の旅行需要の高まりで各航空会社による臨時便などの就航があったこと等から、前年を上回った。

1月は、先行割引航空券の予約状況が良好なことや、旅行会社による予約状況についても取扱いが多く見られること等から、好調に推移する見込み。

大阪

12月は、航空会社の先行割引航空券の販売状況が良好なことに加え、年末の販売実績についても高かったこと等から、前年を上回った。

1月は、年始の旅行需要の高まりに加えて、旅行会社においては週末や離島直行便の商品の予約状況について底堅く推移していること等から、堅調に推移する見込み。

福岡

12月は、航空会社の先行割引航空券などの実績が良好であったほか、修学旅行の先行受注の動きが多く見られたこと等から、前年を上回った。

1月は、先行割引航空券の予約状況が良好なことや、一般団体や修学旅行の取扱いも多く見られること等から、好調に推移する見込み。

名古屋

12月は、旅行会社の販売実績は良好であったものの、前年同月と比べて提供座席数が減少したことで旅客実績も減少したこと等から、前年を下回った。

1月は、航空会社や旅行会社の予約状況について前年同月並に推移していること等から、堅調に推移する見込み。

台湾

12月は、マンダリン航空による台中－那覇路線の増便等航空路線の拡充があったことや、クルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年を上回った。

1月は、引き続き航空路線の拡充が継続することや、クルーズ船の寄港回数についても増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

韓国

12月は、前年同月に比べて航空路線の拡充があったことや、クリスマス連休を利用した旅行者も多かったこと等から、前年を上回った。

1月は、宮古・石垣へのチャーター便の運航が予定されていることや、ゴルフやホエールウォッチングなどの旅行需要の高まりが期待できること等から、好調に推移する見込み。

中国本土・北京

12月は、例年閑散期にあたるものの、航空各社のセールで個人旅行者(FIT)の取り込みが見られたこと等から、前年を上回った。

1月は、航空路線数が前年同月並みにあることや、元旦休暇など旅行需要が高まることが期待できること等から、好調に推移する見込み。

中国本土・上海

12月は、閑散期における航空各社のセールで個人旅行者(FIT)の取り込みが見られたことや、前年同月と比べてクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年を上回った。

1月は、クルーズ船の寄港回数が増加する予定であることや、元旦休暇など旅行需要が高まることが期待できること等から、好調に推移する見込み。

香港

12月は、前年同月に比べて航空路線数が減少し空路客は減少したものの、クルーズ船の寄港があったこと等から、前年を上回った。

1月は、香港航空の増便により航空路線数が前年同月並みとなることや、クルーズ船の寄港も予定されていること等から、堅調に推移する見込み。